

「**さ** **し** **く** **い**」

なぜ今、このプロダクトか

AI時代に、人の差別化要因が変わる。

知識・情報・コーディング・文章生成 — AIで誰でもアクセスできる時代に、
「人にしかできない判断・創造・関係構築」が市場価値を決めるようになります。

しかし、それらを客観的に測る指標は、まだ世の中にほぼ存在しません。



人的資本開示の義務化

上場企業は人的資本指標の開示が必須化。現状は浅い指標が多い



個人のキャリア自律化

終身雇用崩壊・転職が当たり前に。市場価値を知るニーズが急増



リスキリング助成金

国家規模の学び直し政策。学習意欲の追い風となっている

C C T T I E I G I

解決したい社会課題

「人の可能性が、見えていないだけで埋もれている」



企業の中で

- 評価制度の枠で見落とされる強み
- 「印象」と「経験年数」依存の評価
- 成長実感を得る機会の不足



学校で

- テストの点数で測れない強み
- 進路選択の根拠の薄さ
- 非認知能力が評価されない



障害のある方

- 「できないこと」だけが目立つ
- 強みベースのキャリアの欠如
- 雇用枠の質的問題



地方や郊外で

- 都市部との情報・機会格差
- 全国レベルでの評価機会の少なさ
- リモート時代でも残る不利

→ SkillQuestは「測ること」で、これらの課題を解決します

CC BY-NC-SA

SkillQuest プロダクト概要

スキルチェック・プラットフォーム

受験 → スコア → 3軸比較 → 学習導線 を1つに統合



受験

スマホ/PCから5～15分。ゲーミフィケーション化された体験



結果可視化

強み・弱みのレーダーチャート・推移グラフ



3軸比較

社内競争・他社比較・職種比較。完全匿名化対応



学習導線

弱点に応じた書籍・動画・研修への推薦



AI問題生成

業界カスタム問題を自動生成・トリプルチェック品質保証



倫理ガイドライン

オプトイン原則・k-匿名性ガード・序列化を避ける設計

🌐 実際に動作するプロダクトを面接時にデモします → team-building-academy.co.jp/skillquest/

04 CURRENT STAGE

現在のフェーズと進捗

PoC開始直前 — 2026年7月正式ローンチ

プロダクト本体	✓ 公開済	受験・管理画面・ログインまで稼働中
AI問題生成（トリプルチェック）	✓ 実装済	Claude Opus 4.7 + Sonnet 4.6
問題数	✓ 78問	ビジネス基礎28問 + 宅建50問
業界・職種フィルタ	✓ 実装済	業界2分類 + 21職種
匿名化機能	✓ 実装済	ハンドルネーム・k-匿名性ガード
PoC契約	● 準備中	複数社と打診中（業界多様）
正式リリース	● 2027-01	PoC期間6か月後

→ ゼロイチが終わった次のフェーズ。ここからスケールに向けて加速します

CC T I E G I E I

今後のロードマップ（概略）

3段階で成長させる

Phase 1	2026- 07~12	PoC実施期	複数社で実証。フィードバックを蓄積。
Phase 2	2027- 01~2027- 12	正式リリース・スケール準備	有償化。自社カスタムスキル機能。新規顧客獲得。
Phase 3	2028~2029	本格スケール	派生プロダクト展開。詳細は内定後に。
Future	2030~	社会インフラ化	教育・障害者支援・シニア・国際展開。

💡 詳細なフェーズ別計画・派生プロダクト構想は、NDA締結後にお話しできます